

小論文課題（自立支援相談員）

生活保護受給者の中には、長期間のホームレス生活、アルコール・薬物等の依存症、多重債務、DV、児童虐待、精神疾患等により、様々な生活の課題を抱え、地域で生活を営むためには、支援を必要とする方がいます。

自立支援事業では、このような様々な課題をもつ生活保護受給者を対象に、まずは地域での生活を営む上で必要となる金銭管理、健康管理、家庭管理（掃除、洗濯等）のほか、対人関係（コミュニケーション能力等）についての助言指導等の支援を行い、自立に結びつけることを目的としています。

そこで、自立生活支援事業における自立の考え方と合わせて、あなたの考える支援のあり方について具体的に述べてください。